



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年8月9日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3291 URL http://www.ighd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西河 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 小山 人士 TEL 03(5989)0927
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	295,693	7.0	25,868	△7.8	25,204	△6.3	16,742	△8.5	16,706	△8.5	16,766	△8.5
29年3月期第1四半期	276,252	2.8	28,064	32.7	26,897	32.3	18,294	41.0	18,260	40.8	18,321	40.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	57.93	—
29年3月期第1四半期	63.32	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,179,921	663,083	662,300	56.1
29年3月期	1,168,389	655,276	654,511	56.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	23.00	—	31.00	54.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期（予想）	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	635,800	8.3	55,400	△6.5	54,400	△5.4	37,800	△3.5	37,750	△3.5	130.90
通期	1,355,900	10.0	118,400	4.2	115,800	4.4	79,300	3.1	79,200	3.2	274.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	294,431,639株	29年3月期	294,431,639株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	6,048,653株	29年3月期	6,048,414株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	288,383,109株	29年3月期1Q	288,384,300株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は平成29年8月9日（水）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 6
要約四半期連結損益計算書	P. 6
要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(セグメント情報)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き個人消費に持ち直しの動きが見られるなか、海外経済の回復などを背景に生産・輸出が改善し、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当不動産業界におきましては、雇用・所得環境の着実な改善に加え、政府による住宅取得支援制度や低水準が続く住宅ローン金利等を背景として、住宅投資は堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは「誰もが当たり前にかをえる、そんな社会にしたい」を経営コンセプトに、徹底した原価管理と品質の向上に努め、高品質の住宅をより低価格で供給することに注力してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は2,956億93百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は258億68百万円（前年同期比7.8%減）、税引前四半期利益は252億4百万円（前年同期比6.3%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は167億6百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ			
（区分）戸建分譲事業	2,490	63,529	2.1
マンション分譲事業	66	3,718	△65.2
請負工事事業	610	10,727	16.7
その他	—	731	△5.4
小計	3,166	78,707	△5.0
飯田産業グループ			
（区分）戸建分譲事業	1,803	57,939	18.5
マンション分譲事業	45	1,619	26.2
請負工事事業	38	439	△18.5
その他	—	1,570	3.2
小計	1,886	61,568	17.9
東栄住宅グループ			
（区分）戸建分譲事業	1,060	35,851	26.2
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業	42	1,244	5.3
その他	—	235	△5.2
小計	1,102	37,331	25.1
タクトホームグループ			
（区分）戸建分譲事業	906	25,596	6.8
マンション分譲事業	—	—	△100.0
請負工事事業	14	222	△28.5
その他	—	123	△14.3
小計	920	25,943	△12.3
アーネストワン			
（区分）戸建分譲事業	2,543	59,390	6.6
マンション分譲事業	186	6,542	343.3
請負工事事業	34	422	20.9
その他	—	104	2.5
小計	2,763	66,460	15.3
アイディホーム			
（区分）戸建分譲事業	1,048	25,139	7.7
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業	2	56	393.4
その他	—	147	26.8
小計	1,050	25,343	8.0

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
その他 (注) 4			
(区分) その他	—	338	△45.3
(区分計) 戸建分譲事業	9,850	267,448	10.3
マンション分譲事業	297	11,880	△36.1
請負工事事業	740	13,113	13.2
その他	—	3,251	△7.7
総合計	10,887	295,693	7.0

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、建築条件付戸建住宅及び宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンションのほか、マンション用地等が含まれます。請負工事事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。
4. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)及び当社の事業に係るものであります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1兆1,799億21百万円となり、前連結会計年度末比で115億32百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少214億15百万円、棚卸資産の増加387億88百万円及び営業貸付金及び営業未収入金の減少63億20百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,168億38百万円となり、前連結会計年度末比で37億25百万円の増加となりました。これは主に、社債及び借入金の増加126億36百万円、営業債務及びその他の債務の増加28億68百万円及び未払法人所得税等の減少120億63百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は6,630億83百万円となり、前連結会計年度末比で78億6百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当89億59百万円に対し、四半期利益167億42百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は2,344億30百万円となり、前連結会計年度末比で263億15百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は229億74百万円（前年同期は430億96百万円の使用）となりました。

これは主に、税引前四半期利益252億4百万円、棚卸資産の増加額387億44百万円及び法人所得税の支払額211億59百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は70億62百万円（前年同期は43億91百万円の使用）となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出71億50百万円、定期預金の払戻による収入22億50百万円及び有形固定資産の取得による支出16億10百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は37億18百万円（前年同期は95億3百万円の獲得）となりました。

これは主に、借入金の増加125億82百万円及び配当金の支払額88億19百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2017年5月15日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び預金	265,586	244,170
営業債権及びその他の債権	3,353	3,040
棚卸資産	558,853	597,642
営業貸付金及び営業未収入金	36,332	30,011
その他の金融資産	1,930	2,059
その他の流動資産	12,953	12,804
流動資産 合計	879,009	889,730
非流動資産		
有形固定資産	60,691	61,590
のれん	198,288	198,285
無形資産	1,140	1,152
その他の金融資産	21,720	22,018
繰延税金資産	7,330	6,933
その他の非流動資産	208	210
非流動資産 合計	289,379	290,191
資産 合計	1,168,389	1,179,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	222,092	236,490
営業債務及びその他の債務	116,695	119,563
その他の金融負債	4,107	3,457
未払法人所得税等	20,512	8,448
その他の流動負債	17,736	18,461
流動負債 合計	381,144	386,421
非流動負債		
社債及び借入金	121,085	119,323
その他の金融負債	266	268
退職給付に係る負債	6,683	6,825
引当金	3,442	3,509
繰延税金負債	357	355
その他の非流動負債	133	134
非流動負債 合計	131,968	130,417
負債 合計	513,112	516,838
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	418,503	418,503
利益剰余金	237,476	245,243
自己株式	△13,198	△13,199
その他の資本の構成要素	1,729	1,753
親会社の所有者に帰属する持分合計	654,511	662,300
非支配持分	765	782
資本 合計	655,276	663,083
負債及び資本合計	1,168,389	1,179,921

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
売上収益	276,252	295,693
売上原価	△225,512	△244,688
売上総利益	50,739	51,005
販売費及び一般管理費	△22,732	△25,287
その他の営業収益	179	316
その他の営業費用	△121	△165
営業利益	28,064	25,868
金融収益	71	103
金融費用	△1,238	△767
税引前四半期利益	26,897	25,204
法人所得税費用	△8,602	△8,461
四半期利益	18,294	16,742
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	18,260	16,706
非支配持分	34	35
四半期利益	18,294	16,742
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	63.32	57.93
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益	18,294	16,742
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産の公正価値の純変動	45	20
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動	△18	3
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	26	23
税引後その他の包括利益	26	23
四半期包括利益	18,321	16,766
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	18,287	16,730
非支配持分	34	35
四半期包括利益	18,321	16,766

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度 の再測定	売却可能 金融資産の 公正価値 の純変動
2016年4月1日残高	10,000	418,503	174,000	△13,196	48	999
四半期利益	—	—	18,260	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	45
四半期包括利益合計	—	—	18,260	—	—	45
配当金	—	—	△6,632	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△6,632	△0	—	—
2016年6月30日残高	10,000	418,503	185,628	△13,196	48	1,044

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の純変動	その他の資本 構成要素合計			
2016年4月1日残高	△0	1,047	590,355	637	590,992
四半期利益	—	—	18,260	34	18,294
その他の包括利益	△18	26	26	—	26
四半期包括利益合計	△18	26	18,287	34	18,321
配当金	—	—	△6,632	△13	△6,646
自己株式の変動	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	—	△6,633	△13	△6,647
2016年6月30日残高	△18	1,074	602,009	657	602,667

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度 の再測定	売却可能 金融資産の 公正価値 の純変動
2017年4月1日残高	10,000	418,503	237,476	△13,198	△3	1,736
四半期利益	—	—	16,706	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	20
四半期包括利益合計	—	—	16,706	—	—	20
配当金	—	—	△8,939	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△8,939	△0	—	—
2017年6月30日残高	10,000	418,503	245,243	△13,199	△3	1,756

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の純変動	その他の資本 構成要素合計			
2017年4月1日残高	△3	1,729	654,511	765	655,276
四半期利益	—	—	16,706	35	16,742
その他の包括利益	3	23	23	—	23
四半期包括利益合計	3	23	16,730	35	16,766
配当金	—	—	△8,939	△19	△8,959
自己株式の変動	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	—	△8,940	△19	△8,959
2017年6月30日残高	—	1,753	662,300	782	663,083

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	26,897	25,204
減価償却費及び償却費	615	663
減損損失	13	—
金融収益	△71	△103
金融費用	1,238	767
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△41,696	△38,744
営業貸付金及び営業未収入金の増減額 (△は増加)	△1,820	6,320
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,219	2,770
その他	△211	1,958
小計	△22,253	△1,162
補助金の受取額	0	7
利息及び配当金の受取額	67	82
利息の支払額	△652	△781
法人所得税の支払額	△20,258	△21,159
法人所得税の還付額	0	38
営業活動によるキャッシュ・フロー	△43,096	△22,974
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,950	△7,150
定期預金の払戻による収入	800	2,250
有形固定資産の取得による支出	△3,397	△1,610
有形固定資産の売却による収入	318	16
無形資産の取得による支出	△53	△89
投資の取得による支出	△0	△200
投資の売却、償還による収入	10	0
貸付による支出	△178	△269
貸付金の回収による収入	20	79
その他	39	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,391	△7,062
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	14,329	14,001
長期借入れによる収入	13,566	347
長期借入金の返済による支出	△11,790	△1,766
配当金の支払額	△6,568	△8,819
その他	△32	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,503	3,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△37,986	△26,315
現金及び現金同等物の期首残高	229,751	260,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	191,764	234,430

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワン」及び「アイディホーム」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事業、不動産賃貸事業、スパ温泉事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事業、不動産賃貸事業
アーネストワン	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事業
アイディホーム	戸建分譲事業、請負工事業

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設グループ	飯田産業グループ	東栄住宅グループ	タクトホームグループ	アーネストワン	アイディホーム	
売上収益							
外部収益	82,886	52,228	29,841	29,585	57,618	23,473	275,633
セグメント間の内部売上収益又は振替高	40	72	1	0	40	—	155
合計	82,927	52,300	29,842	29,586	57,659	23,473	275,789
セグメント利益(営業利益)	7,803	5,871	2,311	3,095	6,492	2,462	28,036

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	連結
売上収益				
外部収益	618	276,252	—	276,252
セグメント間の内部売上収益又は振替高	7,512	7,668	△7,668	—
合計	8,130	283,920	△7,668	276,252
セグメント利益(営業利益)	156	28,192	△128	28,064
			金融収益	71
			金融費用	△1,238
			税引前四半期利益	26,897

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)及び当社の事業に係るものであります。
2. セグメント利益の調整額△128百万円は、セグメント間取引消去等625百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△753百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネスト ワン	アイディ ホーム	
売上収益							
外部収益	78,707	61,568	37,331	25,943	66,460	25,343	295,355
セグメント間の内部売上収益又は振替高	42	142	0	14	38	—	238
合計	78,750	61,711	37,331	25,957	66,498	25,343	295,593
セグメント利益 (営業利益)	6,755	6,269	2,748	2,236	5,895	2,180	26,084

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	338	295,693	—	295,693
セグメント間の内部売上収益又は振替高	7,352	7,591	△7,591	—
合計	7,691	303,285	△7,591	295,693
セグメント利益 (営業利益)	△385	25,698	170	25,868
			金融収益	103
			金融費用	△767
			税引前 四半期利益	25,204

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)及び当社の事業に係るものであります。
2. セグメント利益の調整額170百万円は、セグメント間取引消去等987百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△817百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。